

2-3



池田・落語みゆーじあむ
(池田市立上方落語資料展示館)

かみ
落語
桂文枝



落語っつて やっぱり 楽しい!!!



第12回 社会人落語日本一決定戦

総集編

[TOPICS] 桂文枝 大会総括 / 第12回ファイナリストインタビュー

池田市
2回

社会人落語

予選会

12月12日(土)

第12回目となった今大会。
コロナによる不安定な社会情勢の中、
開催した事前審査には、
全国の社会人落語家の皆様より263通もの
応募をいただきました。

厳しい事前審査を経て、予選会への出場権を手に入れたのは153名。
しかし、少しずつ変化していく日常により、
やむなく出場を辞退される方も発生。
12日の予選会当日、池田には111名の出場者が集結しました。

大阪府・堺
第12

日本一決定戦

12月13日(日)

決勝戦

各会場では予選会、決勝戦ともに万全の感染防止対策で皆様をお迎え。お天気にも恵まれ、会場には切れ目なくお客様がお越しくださいました。
決勝戦会場のアゼリアホールでは感染防止対策により、座席数は例年の半分となりましたが、全席満員御礼。そして個性豊かなファイナリスト10名が大きな拍手とともに登場。それぞれいづれ劣らぬ熱演で、大盛り上がりの日間となりました。



たい「金明竹」



声優ナレーター／37歳
くらこな亭 小夏
東京都
杉森 多恵子

優勝以外は負けなので
「工場先生」

普段は製造業勤務で、時折現場の職人さんと仕事をします。そこで大変お世話になった電工さんがいたのですが、「この人が小学校から現場のことを教えてくれたらなあ」という思いと、「子供が通なことを喋ったら面白い」という2つの軸から、「工場先生」の原案ができました。実は「工場先生」は2年前の大会でもかけており、今年ダメならもう池田には出さない予定でしたので日の目を見てくれたことを嬉しく思います。しかし決勝ではもっと突き抜けてウケないとダメでした。私にとって優勝以外は負けなので「優勝できなかった」という悔しさでいっぱいです。今後の目標はもちろん池田の優勝です。今後は古典・新作問わず守備範囲を増やして、めげずにネタを増やしていきたいです。そして、一人でも多くの方に笑いをお届けできればと考えております。



声優ナレーター／31歳
桶本亭 遊人
兵庫県
山崎 裕斗



受賞！
ちよつと岳(桂 三風作)」



まんぷくてい いちぷく
主婦／49歳
満腹亭 いち福
大阪府
松岡 好美



子ども達に落語の楽しさを
「堪忍袋」

今年は落語を発表する場がなく、申し訳ないくらい準備ができていませんでした。大会の参加が決まっただけでようやくスイッチが入りましたが、予選当日は人前で高座を披露するのが8ヵ月ぶり。しかも会場のトップバッター。緊張の極限でした。ただ、それと同じくらい「楽しかった！」とも感じられ、滅多にない経験でした。決勝進出で名前が呼ばれた時はもうビックリ！決勝は頭真っ白で、完全に雰囲気にもまれてしまいました。でも大きな会場で皆さんに落語を聞いていただけたのは貴重な経験でした。私は本業が小学校の教員なので、目標は「子ども達に落語の楽しさを伝える社会人落語家」であることです。今後落ち着いたら子どもへの落語教室なども再開し、子ども達が楽しめる噺も創作していきたいです。



かてんてい いちげんじ
教員／51歳
花伝亭 仁端
神奈川県
高橋 堅志

ました



会社員／53歳
麴家 пей太郎
神奈川県
川野 要嗣

宝物のようなネタです
「応拳の幽霊」

予選は中入り前の出番でしたので、陽気に明るく、声を張るよう心掛け、楽しく演じられました。まさか決勝にいけると思っていなかったので、しばらく実感がわきませんでした。落語を始めて丸10年。しかも還暦という節目の年に決勝の夢舞台という素晴らしい経験ができました。色々とお祝いのメッセージをいただいたことが心に沁みました。陽気に明るくをモットーに、ふわふわとした落語を目指しています。「応拳の幽霊」は地味なネタですが、女流の強みと自分の個性を活かせるネタだと思い、エントリーしました。一番思い出も多く、特別な宝物のようなネタの1つです。今後も、人があまりやらないネタをやりたいと思っています。



くらこな亭 文月
主婦／60歳
くらこな亭 文月
兵庫県
最上 かおる

寿限無にウルトラマンが登場したら？ 「超寿限無」

この「超寿限無」という噺は古典の「寿限無」を改作したお噺でして、趣味で特撮のテレビや映画を観るのが好きで「寿限無にウルトラマンが登場したら、どうなるんだろう？」とふと思った所から作りました。それから何度か作り替えたりして、予選会の1週間前に完成したお噺です。まさか決勝に進出できるとは思っていませんでしたので、こんなに嬉しい出来事は久しぶりでした。今までの努力が報われたと思いました。憧れの舞台上で思いっきり落語を披露できて良かったです。これからも、落語に興味がない人でも楽しめるような創作落語を作りたいと思っています。2年目に突入したYouTubeの「本丸亭福介チャンネル」で小噺を毎日配信中です！

ほんまるていふくすけ
本丸亭 福介
自営業 / 46歳
熊本県 福山 伸司

立弁の小夏と言われたし

今年は落語会も次々と中止になったので、ひたすら鏡とにらめっこして稽古してきました。予選では緊張しながらも、目の前のお客様に楽しんでいただきたいという一心でお喋りさせていただきました。決勝進出で名前が呼ばれた時は「うええ！」と大きな声をあげてしまいました。決勝戦のような広い会場は初めてでしたので、とてもいい経験をさせていただけたと思っています。これからも本職の落語家さんに敬意を払いながら、一人でも多くの方々に落語の面白さを伝えられたら嬉しいです。知人が落語会に行くようになって聞いた時は、アマチュアながらちょっとは貢献できるのかな…と、嬉しくなります。まだまだ未熟な芸が、いつか「立弁の小夏」と言われたいです。

大好きな噺で人生初受賞 「目指せ！ち

数年前、このお噺の作者である桂三風師匠の高座を拝し、ゲラゲラ笑いました。その時から「やっていいですよ」とお許しを嬉しかったです。この噺をさせる、とにかく大好きな噺です。そんな大好きな噺で決勝に選んでいただけてとても嬉しかったです。決勝ではコロナ禍の中、足を運んで下さったお客様に笑って帰っていただきたい！と強く思ひまして、緊張しながらも精一杯出し切ることが出来たと思います。賞をいただいたのは人生初。人生のピークだと思いました。初受賞出来た事で、仲間や、日頃から応援してくださっている方がとても喜んで下さいました。師匠方や応援して下さい下さる方々に少しでもご恩返しできたかな？と思ってます。

脳梗塞で倒れたけじめです 「引き売り屋(横井 正幸作)」

4年前脳梗塞で倒れまして、30年務めた職人の仕事から移動販売業に商売替えをしました。それをけじめに落語として残したいと思い、作家さんに書き下ろしていただいたのが「引き売り屋」というお噺です。今年は落語会がごとく中止になりましたが、このネタを聞いた落語仲間から「池田に持って行け！」と激励を受け、朝3時に起きて出勤までの毎日1時間、カミさんに見てもらおうという二人きりの稽古で練り上げてきました。予選会では各地の落語会でご一緒させていただいた皆さんのお顔があっちにもこっちにも！決勝に進めなくてもじゅうぶん幸せやと思いましたがね。3位で名前が呼ばれた時ただただ「みんなありがとうっ！」って心の中で叫びました。移動スーパーのお客さんや、家から出られないおばあちゃんたちに、私の落語を聴いていただくことがコロナが終息したあとの目標です。



よってけい
酔亭 化枝
移動販売業 / 56歳
山梨県 社 祐幸

決勝？ウソでしょー？ 「恪気の独楽」

私は社会人落語を始めて2年目。落語みゅーじあむでの稽古と、先輩方からアドバイスをいただいて練習するだけの落語家もどきです。予選会も今年が初チャレンジ。緊張しましたが、皆さん温かい雰囲気でお噺を楽しんでくださって、予選会はただただ幸せな10分間でした。予選を終えて「明日は決勝戦を気楽に見に行こう」と思っていたので、結果発表もまったく聞いていませんでした。周りの方から「呼ばれたでー！」と言われ、ウソでしょー？と。緊張が一周回って、決勝では逆に今の自分のできることをやりたいようにやらせていただきました。まだまだスタートしたばかりなので、これからも気楽に、好きな落語を大切に、自分らしく正直に楽しみたいです。

いながわていゆきは
猪名川亭 幸穂
三力講師 整体師兼い / 59歳
奈良県 吉田 美幸

天国の愛犬が力をくれました 「元犬」

昨年決勝に選んでいただいたのですが、他の方の実力を目にして勝負にならないと肩を落としました。だからこそ今年の目標は「決勝の舞台に戻って自分を出し切る」でした。なので予選を通過できた時は「またあの舞台にあがれる権利を得られたのだな」と、とても嬉しかったです。大好きな噺家さんの「元犬」が好きで、一昨年亡くなった愛犬バグの「ちゃまる君」が人間だったらこういう感じかな？なんてイメージしやすいのでこのお噺を選びました。余談ですがたまたま決勝戦の日がちゃまる君の誕生日だったのです。本番では天国の彼が力をくれたと思ったりしています。これ以上ない100%を出し切れたと思います。次の目標は「3年連続ファイナリストになって入賞」。またネタ選びからじっくり作ってきます。この作っている時間がたまらなく幸せなんです。

とにかく明るく楽しく盛り上げようと 「ごりん廻し」

今回の「ごりん廻し」という演目は、所属している社会人落語グループ「たぬき連」で、「東京五輪があるので、五輪にちなんだ落語会をしよう」という企画が持ち上がりまして、その時に思い付きで「はなオリンピックのフレーズで『ん廻し』やりますわ」と安易に返事しまして、それで作ったんです。今年は会が軒並み中止になったので、「ごりん廻し」を人前でやるのは池田の予選が最初でした。だからネタに気を取られて、お客さんの反応を見る余裕がなかったですね。今回はコロナで泣く泣く来れない方も多く、皆不安な中で参加されてますので、とにかく明るく楽しく盛り上げようみたいなつもりでした。予選突破とかはあまり意識していなかったの、びっくりしましたね。

これまで決勝に2回進ませていただいたのですが、過去2回では入賞される方を見て、全然レベルが違うなと差を感じていまして。いくら頑張ってもお客さんに届いてないという焦りが演じてる最中にあつたんです。けど今回は、お客さんにちゃんと楽しんでもらえてるかなという手応えがありましたので、そこが前までと違いました。1つ前の遊人くんの「工場先生」というネタが面白いという噂は聞いてて、それが初

めて見られるので楽しみだったんですね。実際めちゃめちゃ面白くて、お客さんめっちゃ笑ってたんで、それで緊張がほぐれた感じはありましたね。そのおかげであまり気負いがなく、落ち着いて演じることが出来ました。優勝が決まってからずっと現実感がなかったのですが、駅で一人になった瞬間からなぜか涙が止まらなくなって、はた目から見たらかなり変なおじさんでした。大会が終わったら、ラインやメールが300件きてまして、返事するのに3日かかりましたね。たくさんの方に喜んでいただけて、それが嬉しかったです。今後も大会の時には顔をだして、出場される方と交流したいですね。



今年は色んなイベントが中止になって、この大会も中止になるんじゃないかと思っておりましたけれども、実行委員会が開催と決心していただいた。僕はその勇気を買いたいと思いました。池田の猪買いとか、池田の牛ほめとか、池田という地名が名前になった落語があります。学生が社会人になった時に一生懸命落語をやって、それを発表する場所を池田で作ってくださいと前の市長にお願いして始めたこの大会が続いてきた訳ですけれども、こうして新しい市長さんにも続けていただけて非常に嬉しいです。

優勝された豆蔵さんは関大亭とついでいる通り、私の関西大学の後輩にあたります。自分の後輩を量産したんじゃないかと思われる方もおられるかもしれませんが、関西大学の後輩が出てくると、私自身は点数を結構厳しめにつけていけるんです。それでも今日の豆蔵くんはのびのびとやっています。古典落語の「ん廻し」を見事にオリンピックに変えて、非常にスムーズでしたね。全く付度ではございません。審査結果が出ましたら全員が一位をつけていたということでございます。それで豆蔵さんに決まりました。

他の方もお上手でしたが、やはり我々は本職の落語家に近い人を選ぶのではなくて、社会人として過ごした社会生活をどのように活かして落語を作るのか。そしてどれだけ稽古をしてきたか。その点で豆蔵さんはオリンピックという非常にタイムリーなものをオマージュして、古典落語をうまくアレンジされていたと思います。よくあの嘶を思いついたなど。決勝に進まれた皆さんを見ていて「こういうギャグの作り方があるのか」と、僕も刺激を受ける部分がたくさんありました。今回は社会人らしい落語が十人それぞれ揃ったのではないかと思います。

出場キャンセルも結構出たようなんです。ひよっとして全員揃ってたら決勝に上がられる方が変わっていたかもしれません。しかしそれも全て運命だと思います。ひつ迫した状況の中ではございますが、開催できたということが嬉しいですね。こういう状況だからこそ、来ていただいたお客様にも感謝しております。来年も開催できるように頑張りますので、皆様よろしくお願ひします。

今年もありがとうございました。



総括 桂文枝

木戸銭
無料!

一年頑張った成果を、晴れ舞台で披露します!

第14回 アマチュア落語家発表会寄席

出入り
自由!

三月六日(土)
十時~十八時

二月二十八日(日)
十時~十八時三十分

二月二十七日(土)
十時~十八時十分

猪名川亭 尚花
塩見 尚子

五月家 光平
村瀬 光則

五月家 緑
山崎 恵

鶴亀亭 梅の丞
梅本 邦雄

池田家 団巢
菅原 庸介

猪名川亭 福美
福永 知美

池田家 くるみ
山内 菜緒

猪名川亭 百々花
大坪 美智子

鶴亀亭 団吉
福永 浩二

猪名川亭 青波
山崎 みづえ

天満家 光太郎
坂屋 光徳

五月家 都々呂
多田 充

猪名川亭 夢希
前川 由希子

池田家 ぼん彩
渡瀬 泰周

鶴亀亭 宏次郎
上村 宏也

猪名川亭 絹馬
梶井 貞次

池田家 真砂
池田 美砂子

五月家 真坊
前田 真義

薫風亭 秋風
村田 雅秋

五月家 鶯
片岡 桃代

五月家 走平
足立 節男

子は鏡

道具屋

本膳

猫の茶碗

餅屋問答

井戸の茶碗

赤とんぼ

惰気の独楽

鯛

紙入れ

三十石

植木屋娘

転失気

短命

天狗裁き

振込め (桂三風作)

コロナの時代の寿限無

夏の医者

千早振る

鮫講釈

天災

猪名川亭 立雀
立川 賢

平和家 あがり
木内 光枝

池田家 青髭
浅岡 俊博

五月家 稲佐久
中西 博美

鶴亀亭 好翁
安河内 勝英

五月家 建三
富田 健治

五月家 皐月
上月 富佐子

猪名川亭 永楽
西田 惠永子

猪名川亭 水車
水本 敏一

猪名川亭 忍ふで
中谷 規美子

五月家 湯治郎
山口 正和

池田家 建竹
水野 忠之

八軒家 一升
北田 勝章

池田家 寅次郎
梶原 博次

猪名川亭 風鈴
俵 弓加

薫風亭 文鳥
石坂 大志

猪名川亭 喜真理
山口 喜美子

池田家 先手
菊田 盛仁

池田家 萬葉
出口 隆一

薫風亭 青空
伊藤 優記

猪名川亭 紫紺
河野 弘和

寄合酒

子は鏡

時うどん

親子酒

芝浜

けんげしや茶屋

親の顔

粗忽長屋

子猫

十徳

らくだ

長頭まわし

はてなの茶碗

堪忍袋

遺言 (小佐田定雄作)

親子酒

夢の皮財布 (芝浜)

二人ぐせ

豆屋

踊るファックス

雁風呂

猪名川亭 天敏
塚本 史子

鶴亀亭 文碁
笠井 文雄

猪名川亭 藤桜
藤田 とも子

池田家 かしこ
浦川 澄恵

薫風亭 三葉
角倉 幸子

五月家 晴太郎
松井 孝之

五月家 八十八
中根 正雄

五月家 葉麻
藤井 恵子

文々亭 金三
渡部 恭三

薫風亭 ぼんぼこ
伊藤 和枝

薫風亭 笑舎
前山 博正

猪名川亭 まっ茶
山下 実和子

猪名川亭 ぬれ喜
阿部 敏男

天神亭 おり鶴
竹中 史子

五月家 文桜
濱口 文子

五月家 一桜
佐倉 明雄

五月家 安庵
安藤 睦夫

猪名川亭 幸穂
吉田 美幸

池田家 日進
浅野 拓也

猪名川亭 あん光
中野 浩子

五月家 のり平
中村 孝憲

犬の目

寄合酒

茶の湯

厩火事

動物園

東の旅 (発端)

馬の尾

鯛

妻の旅行 (桂三枝作)

つる

厩火事

真田小僧

三味線栗毛

家族の絆

延陽伯

たけのこ

金明竹

口入屋

初天神

多事争論

うなぎ屋

10:00
開演

12時頃

14時頃

奨励賞授与・修了式 講師 桂 枝三郎

奨励賞授与・修了式 講師 林家 染左

奨励賞授与・修了式 講師 桂 三幸

落語みゅーじあむ
令和3年度

アマチュア落語家入門講座

受講生
募集!

基本から学び、「池田の猪買い」「池田の牛ほめ」「好きな演目」で落語家デビュー!

特典 「落語みゅーじあむ」での発表会/「落語みゅーじあむ寄席」に1回ご招待
コース終了後、桂文枝名誉館長から高座名をつけて頂けます。

《日程予定》原則として月2回・土曜日 午前9時~正午 《主任講師》桂 枝三郎 《人数》10名限定(先着順)
《参加費》32,000円 《持参品》扇子・手ぬぐい・ゆかた・帯・足袋・履物など
《日時》令和3年4月10日(土)~令和4年2月26日(土)・2月27日(日)・3月5日(土)のいずれかまで、計16回

申込方法 2月6日(土)~2月20日(土)までに申込用紙にご記入の上、落語みゅーじあむにFAXか、郵送で送付下さい。
なお、参加費は、3月5日までに、納金ください。納金のち、キャンセルがありましても、返金いたしませんので、
ご了承ください。多数の場合は、抽選します。

【申込み&問い合わせ先】 落語みゅーじあむ TEL:072-753-4440 FAX:072-753-4447

